

## 「令和6年度いわて新農業人チャレンジファーム第17回研修を開催しました！」

第17回の研修は、令和6年10月11日(金)、12日(土)に雫石町南畑のコテージむらで開催しました。

今回の研修は、堆肥作りと作付計画についての講義と、実習では、栽培野菜の管理と片付け、収穫作業を行いました。

堆肥についての講義から始め、堆肥の施用効果や、もみがら等を利用した堆肥の作り方について解説がありました。併せて、市販されている堆肥の製造工程事例について説明がありました。

作付計画についての講義では、「栽培品目をどのように選択するか、また、営農においては、資材費や人件費、販売方法など、収支を含めた具体的な計画を立てる事が大切。」と研修指導員から栽培計画の作成におけるポイントの説明がありました。受講生からは、「来年の計画について、今の時期からしっかり考えていきたい。」などの感想が寄せられました。

休憩の後の実習では、パイプハウスにおいて大玉トマトの収穫と摘葉作業のあと、露地ほ場に移動し、ピーマン及びなすの収穫作業と併せて、支柱などの撤去と株の片付けを行いました。伐根した株の根張りの力強さに驚く受講生が多く見受けられました。

次に、さつまいもとさといもの収穫作業を行いました。さつまいもの収穫では、収穫の期待に胸を膨らませながら、肥大したいものが掘り上がると、全員で驚きと喜びを共有しました。

また、さといもの収穫のあと、いもと茎の選別を行うなかで、受講生の中から、「うちでは頭(親芋)も食べる。」との声が挙がり、新たな発見とともに、無駄にせず作物を最大限に活用する大切さを学んだようでした。

次回の研修は、10月19日(土)に、盛岡市の株式会社いわて若江農園様へ視察研修を行う予定です。



講義「堆肥作りについて」の様子



ピーマン・なすの栽培畦を片付ける受講生



さつまいもを収穫する受講生



さといもを収穫する受講生